

佳作

おじいちゃんのかちぐせ

岸本 周也

ぼくのおじいちゃんは、

ぼくが「30てんとつたよ」と、いうと

「ウカースムヌ(①)」と、あたまを、なでる。

つぎのひ「50てんとつたよ」と、いうと、

「アガンニヤ(②)、ウカースムヌ」という。

つぎのひ「90てんとつたよ」と、いうと、

「アガイタンデイ(③)、ウカースムヌ」とおどる。

ぼくのおじいちゃんは

ぼくがじきゅうそうで「20ばんだつたよ」と、いうと、

「ウカースムヌ」と、あたまをなでる。

つぎに「5ばんだつたよ」と、いうと、

「アガンニヤ、ウカースムヌ」と、なでる。

ぼくが「つぎは一ばんになるからね」と、いうと、うれしそうに、

「アガイタンデイ、ウカースムヌ」と、わらって「ヒヤサツサ(④)、ヒヤサツサ」と、おどる。

うんどうかいでぼくが、バトンをとってかぜみたいには
しつたら、まえにとんできておおきなこえで、

「ウカースムヌ、アガイタンデイ、ウカースムヌ」とタオル
をふっっておうえんしていた。

おじいちゃん、おとうさん、おかあさんにぼくといっしょ
のくみでの、はしりきようそうにも、でて2ばんになった。

ころばなかったよ。

そのときも、

「ウカースムヌ、ウカースムヌ、アガイタンデイ、プカラス
ムヌ(⑤)」とうれしそうにおどってばかりいた。

ぼくはそんなおじいちゃんがだいすきだ。

宮古島の方言の意味

- ① 勝れ者の意
- ② 感嘆語（強調している意）
- ③ ②の意のさらに強く言っている意
- ④ 踊る時の掛け声
- ⑤ うれしいの意